

# あかし保健所管内 感染症発生動向調査(第26週) 2018年 6/25～7/1

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係  
電話:078-918-5421

## 【定点把握対象感染症発生状況】

### 小児科定点(7医療機関)

疾病名称\週	22	23	24	25	26
RSウイルス感染症	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00
咽頭結膜熱	0.71	0.14	0.57	1.14	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.43	0.43	1.14	0.43	1.86
感染性胃腸炎	15.00	21.29	10.00	10.71	8.86
水痘	0.57	1.29	0.86	0.57	0.57
手足口病	0.14	0.43	0.14	0.29	0.29
伝染性紅斑	0.00	0.14	0.00	0.00	0.43
突発性発しん	0.43	0.14	1.43	0.29	0.43
ヘルパンギーナ	0.14	0.00	0.14	0.29	1.00
流行性耳下腺炎	0.43	0.00	0.29	0.14	0.43

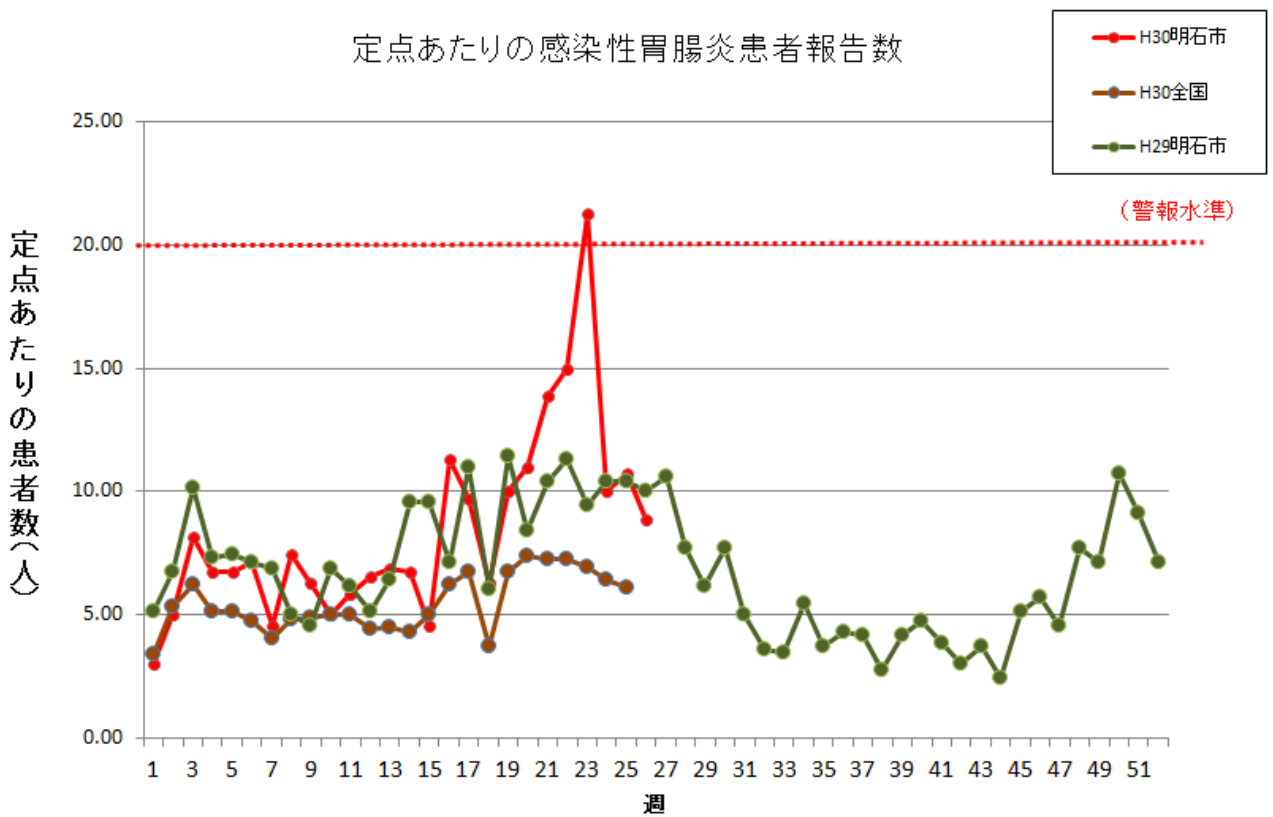
### インフルエンザ定点(11医療機関)

疾病名称\週	22	23	24	25	26
インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

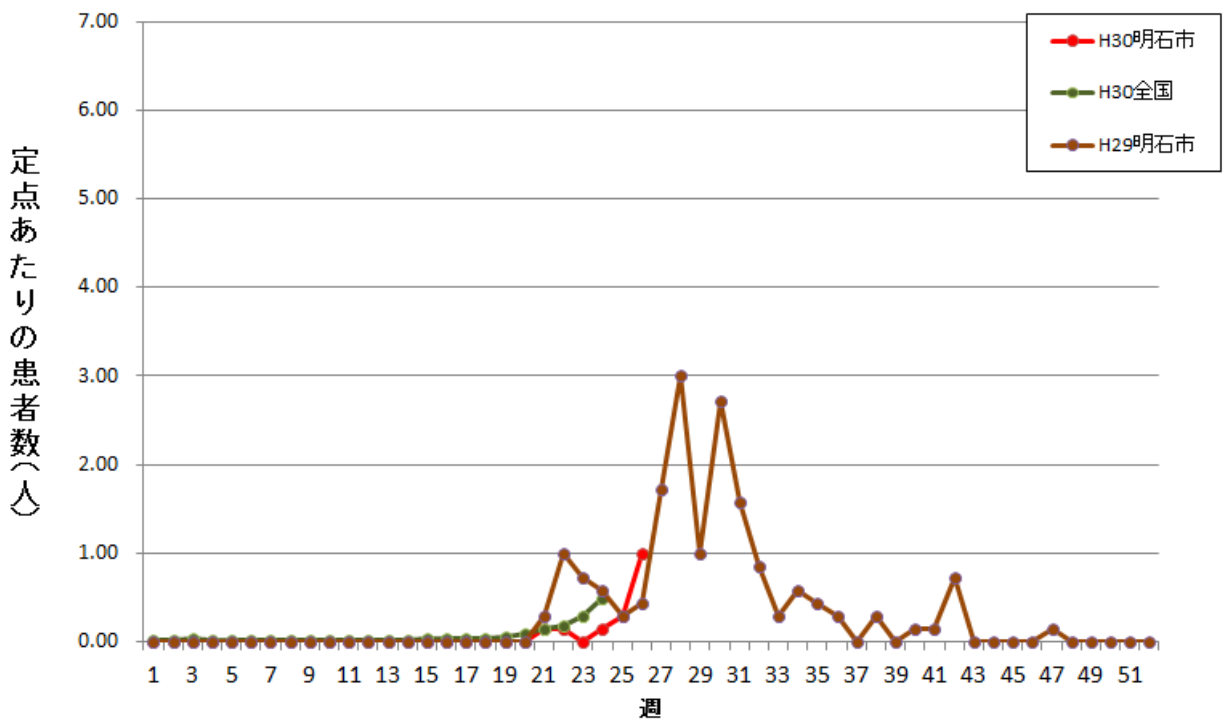
### 眼科定点(2医療機関)

疾病名称\週	22	23	24	25	26
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



定点あたりのヘルパンギーナ患者報告数



【全数把握対象感染症発生状況】

感染症分類	疾病名称\週	22	23	24	25	26	H30.1週～累計
二類	結核	1	2	3	1	1	35
三類	腸管出血性大腸菌感染症						1
	細菌性赤痢						1
四類	デング熱			1			1
	レジオネラ症		1	2	1		5
五類	アメーバ赤痢						2
	ウイルス性肝炎 (A型肝炎、E型肝炎を除く)						1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1					1
	侵襲性肺炎球菌感染症		1		1		13
	梅毒						2
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症						1
	百日咳					1	1
	麻疹						1
	風疹						1

ヘルパンギーナが増加しています！

明石市内の定点医療機関あたりの患者数が26週に1.00と増加しています。

ヘルパンギーナは、夏風邪の代表的疾患で、初夏から秋にかけて報告数が増加し、乳幼児を中心に増加します。

症状について

- ・2～4日間の潜伏期を経過し、突然の発熱に続き、喉の痛みが出現します。
- ・喉の粘膜の発赤が顕著になり、水疱が出現します。
- ・喉の水疱が破れると、痛みを伴うため、乳幼児の場合は、不機嫌になったり、拒食、哺乳障害、脱水症などを起こすことがあります。

予防方法について

- ・ワクチンによる予防はできないため、手洗いをしっかりおこなひましょう。
- ・患者の便からウイルスが排泄されます(回復後も2～4週間排泄されます)。おむつ交換等は適切におこなひ、しっかり手を洗ひましょう。